

2026年3月 31日

Press Release

報道関係各位

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

SusHi Tech Tokyo 2026パートナーイベント 「地域金融機関が切り拓くインパクト投資の最前線」を開催

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（所在地：東京都千代田区、理事長：二宮 雅也、英文名：Japan Network for Public Interest Activities、略称：JANPIA）は、2026年4月27日（月）に、「地域金融機関が切り拓くインパクト投資の最前線」を開催します。



The poster features the JANPIA logo on the top left and the SusHi Tech TOKYO 2026 logo on the top right. The main title is '地域金融機関が切り拓くインパクト投資の最前線' (The Frontline of Impact Investment Explored by Regional Financial Institutions). The date and time are '2026. 4. 27 (月) 17:00~19:00'. The venue is '日比谷国際ビル コンファレンススクエア8階' (Nishi-Shinjuku International Building Conference Square 8F). The format is '対面開催のみ・無料' (In-person only, free) with a '名刺交換会あり' (Business card exchange available). Five speakers are listed with their photos and names: 高岡 文訓氏 (Finance, Mr. Takano), 鏡山 英男氏 (Gunma Regional Partnership, Mr. Kagami), 西多 智徳氏 (QR Investment, Mr. Nishida), 西 康太郎氏 (Finance, Mr. Nishi), and 小崎亜依子 (JANPIA, Ms. Ozaki). The organizers are listed as '主催：一般財団法人日本民間公益活動連携機構 (JANPIA)' and '後援：金融庁 (申請中)、内閣府 (申請中)'.

本イベントは、東京都が主催するアジア最大級のグローバルイノベーションカンファレンス「SusHi Tech Tokyo 2026」のパートナーイベントとして実施するものです。同カンファレンスは、スタートアップや投資家、大企業、大学など多様なプレーヤーが東京に集い、交流と共創を通じて、世界の課題解決につながるイノベーションや新たなアクションの創出を目指す国際的な場です。

金融庁による基調講演に加え、地域金融機関による社会課題解決に資する投資の実践事例をご紹介します。休眠預金の活用を契機としたインパクト投資の広がりや、地域における新たな資金循環の可能性について、多様な視点から議論を深めます。

なお、「SusHi Tech Tokyo 2026」のパートナーイベントとして、公式サイト等での情報掲載や広報連携が行われる予定です。地域金融機関の皆さまのご参加をお待ちするとともに、報道関係の皆さまのご取材を賜りますようお願い申し上げます。

■詳細・お申込みはこちらから

<https://www.kyuplat.com/event/15732/>

■開催概要

イベント名：地域金融機関が切り拓くインパクト投資の最前線 ※SusHi Tech Tokyo 2026 パートナーイベント

日時：2026年4月27日（月）17:00～19:00

主催：一般財団法人 日本民間公益活動連携機構（JANPIA）

後援：金融庁、内閣府（申請中）

<プログラム>

●開会挨拶 17:00～

●基調講演「地域金融におけるインパクトファイナンスの展望と期待」

高岡 文訓氏 金融庁 総合政策局総合政策課サステナブルファイナンス推進室長（兼）チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー

●事例セッション「地銀が挑むインパクト投資の実践と成果」

鏡山 英男氏 ぐんま地域共創パートナーズ [群馬銀行グループ] 代表取締役 / 24年度採択団体

西多 智徳氏 QRインベストメント [北國銀行グループ] シニアアソシエイト / 23年度採択団体

西 康太郎氏 金融庁 総合政策局総合政策課サステナブルファイナンス推進室 課長補佐

小崎 亜依子 モデレーター/日本民間公益活動連携機構 出資事業部長

●閉会の挨拶

津永 博氏 内閣府 休眠預金等活用担当室企画官

●名刺交換会（任意参加）～19:00

■詳細・お申込みはこちらから

<https://www.kyuplat.com/event/15732/>

■休眠預金等活用制度について

2009年1月1日以降の取引から10年以上、その後の取引のない預金等（休眠預金等）を社会課題の解決や民間活動の促進のために活用する制度です。

2016年12月に休眠預金等活用法が議員立法で成立し、2019年度から助成事業が開始。2023年6月に同法が改正されたことにより、2024年より活動支援団体や出資事業など新たな支援制度が開始しました。

・休眠預金等活用制度 <https://www.kyuplat.com/kyumin/details/>

■一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）について

2018年7月に経団連が主導して設立されました。経済界をはじめ、民間公益セクター、労働界、アカデミアなどオールジャパンで休眠預金等活用制度を支え、発展させ、SDGsの理念である「だれひとり取り残さない持続可能な社会作り」に貢献することを目指しています。

・JANPIA概要 <https://www.janpia.or.jp/about/outline.html>

・団体の活動を伝える「休眠預金活用プラットフォーム・メディアチャネル」<https://www.kyuplat.com/media-channel/>

・JANPIA出資事業部note <https://investment-note.janpia.or.jp/>

<本件に関する報道関係からのお問合せ>

一般財団法人日本民間公益活動連携機構（JANPIA）企画広報部

TEL：03-5511-2026 Mail：press@janpia.or.jp



JANPIA

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

